



(汐見ヶ丘小)

特集

昭和 54 年度

学校教育指導の重点

福島県教育委員会重点施策の概要

県教育委員会は、「第二次福島県長期総合教育計画」及び当該計画を具現化するための「第一期実施計画」(昭和五十三～五十五年度)に基づき、総合的・体系的に教育行政を推進してきたところであるが、昭和五十四年度においても、重点的に推進する施策を選定し、昭和五十四年度の重点施策を次のように設定した。

なお、県教育委員会は、従来と同様に、重点施策以外の一般施策とも併せて、教育行政を推進するものであるが、市町村教育委員会、学校及びその他の教育機関にあつても、諸施策の実現に努めるよう期待するものである。

一、重点施策

県教育委員会は、社会の急速な進展と県民意識の変化に対応し、「豊かな教養と正しい判断力をもつ人間の育成」、「個人の価値を尊ぶ人間の育成」、「健康な人間の育成」の理念に立つ、「未来をひらく、県民のための生がい教育」の実現を図るために、第二次福島県長期総合教育計画及び第一期実施計画に基づき、昭和五十四年度の重点施策を次のとおり設定する。

- 1 県民の信頼と期待にこたえる学校教育の推進
- 2 義務制施行に即応する養護教育の推進
- 3 あすをにまう青少年の健全育成の推進
- 4 すべての県民が自ら学習する社会教育の推進
- 5 健康と体力つくりを図る社会体育の推進
- 6 豊かな心を育てる県民文化の推進

二、重点施策の体系

県教育委員会は、教育行政を総合的・体系的に推進するため、昭和五十四年度の重点施策を次のように体系化し、その推進を図るものである。